

関係づくりのポイント



- ・教育支援センターなどと、今の子どもの様子や今後の支援等について情報共有を行い、それぞれができる支援や役割等を確認しながら協力して支援を進めましょう。
- ・教育支援センターなどで子どもに会えたときは、興味があることについて話をしたり一緒に活動をしたりするなど、子どもが安心感を得られるような雰囲気づくりを心がけましょう。保護者と接するときも、「一緒に考えていきましょう」という共感的な姿勢で関わりましょう。

() 年 () 組 () 番 名前 () 記入日 _____

	学級担任	学年職員等 (学年主任、副担任、教科担任、部活動顧問など)	関係職員 (教育相談担当、生徒指導担当、特別支援教育担当 養護教諭、相談員、SC、SSWなど)	管理職
休業前	<input type="checkbox"/> 家庭訪問を行い、休業中の過ごし方や今後の方針について、保護者と共通理解を図る			<input type="checkbox"/> 支援の役割がうまく機能しているかを確認する <input type="checkbox"/> 学級担任や関係職員に過度な負担がないかを確認する
	【学校以外の施設との連携】 <input type="checkbox"/> 必要に応じて、子どもが参加している施設に出向くなどして、施設での子どもの様子を確認する <input type="checkbox"/> 休業中の取組について確認し、休業後の支援や今後の方針について相談する			
	【ケース会議の開催】・子どもの今の状況について情報共有する ・本人と保護者に対する支援策と支援者の決定をする			
休業中	<input type="checkbox"/> 電話連絡や家庭訪問を行い、子どもと話す機会を設ける		<input type="checkbox"/> 学級担任や学年職員等と情報共有する	
	<input type="checkbox"/> 学級担任が子どもや保護者と話せない場合は、必要に応じて電話連絡や家庭訪問を行う			
休業後	【学校以外の施設との連携】 <input type="checkbox"/> 必要に応じて、子どもが参加している施設に出向くなどして、施設での子ども様子を確認する <input type="checkbox"/> 進学・進級に向けた今後の支援について確認する			<input type="checkbox"/> 支援の進捗状況及び今後の支援について確認する